

## 令和7年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	1年後期	
授業科目名	臨床看護総論			単位数	1単位	
				時間数	30時間	
講師名	菊池 宏美	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許 助産師免許	
		職名	専任教員			
事前学習内容						
臨床看護総論（メヂカルフレンド社）の序章を学習しておく						
科目全体のねらい						
対象を、生活者として人生を生活している人と理解する						
対象の変化する身体状態や心の動きをイメージしながら、臨床の場と看護を理解する						
教育目標との関連						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。						
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。						
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。						
科目目標						
臨床看護と何かを理解する						
臨床看護における対象者を理解する						
臨床看護の場を理解する						
健康障害の経過からみた看護を理解する						
日常生活に影響を及ぼす障害と看護を理解する						
回	授業内容				方法	
1	臨床看護における対象者の理解・臨床看護の場				講義	
2	健康障害の経過からみた看護 急性期・回復期を経験している患者の看護				講義	
3	健康障害の経過からみた看護 慢性期を経験している患者の看護				講義	
4	健康障害の経過からみた看護 人生の最終段階にある患者の看護				講義	
5	健康障害の経過からみた看護 リハビリテーションと看護				演習	
6	日常生活に影響を及ぼす障害と看護 呼吸				演習	
7	日常生活に影響を及ぼす障害と看護 循環機能				演習	
8	日常生活に影響を及ぼす障害と看護 栄養・排泄				演習	
9	日常生活に影響を及ぼす障害と看護 運動機能・意識				講義	
10	日常生活に影響を及ぼす障害と看護 演習（意識障害）				演習	
11	日常生活に影響を及ぼす障害と看護 痛み 治療方法とそれを受ける患者の看護 安静療法				講義	
12	治療方法とそれを受ける患者の看護 食事療法				演習	
13	治療方法とそれを受ける患者の看護 食事療法				演習	
14	治療方法とそれを受ける患者の看護 手術・集中治療・救急治療・人工臓器/臓器移植				講義	
15	治療方法とそれを受ける患者の看護 薬物療法・化学療法・放射線				講義	
受講上の注意				評価方法	筆記試験 100点	
使用するテキスト						
臨床看護総論（メヂカルフレンド社）						
参考文献						

\* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する